

## ニーズの整理表<記入サンプル>

①サービス等利用計画で整理された解決すべき課題（本人のニーズ）	②初期状態の評価（本人・家族の状況、環境の現状）	③支援者の気になること推測できること（特に本人・家族・環境のストレングス）	④願いや希望を満たす為の具体的な到達目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>既にサービス等利用計画の「解決すべき課題（本人のニーズ）」に書かれている内容を箇条書きします。</li> <li>ここで出された項目ひとつひとつに対し、②③④の順番で整理していきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①に書かれた項目に対し、それに関連する「初期状態の評価」を記入してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①に書かれた項目と、それに関連して書かれた②の評価を元に「支援者の気になること・推測できること」を記入してください。特にストレングスを意識してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①から③の順番で書かれた内容を元に、「願いや希望を満たす為の具体的な到達目標」を考えてください。この内容が個別支援計画書の「具体的な到達目標」にそのまま書かれます。</li> </ul>
<p>&lt;記入例&gt;注意：神奈川太郎さんのことではありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>楽しみを見つけない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>趣味（木工・昆虫採集）がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電車バスは短い区間であれば数回の支援で可能</li> <li>となり街に昆虫博物館がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電車で昆虫博物館へ行ってみよう</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>困りごとを相談したい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>想いをきちんと持っているが、表出することが苦手</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>面倒見のいい人の話は素直に聞ける</li> <li>一対一で写真・文章付きで説明すると指示は入る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>GHの世話人さんとお話をしよう</li> </ul>

### 100文字アセスメント

<p>「私は（ぼくは・俺は）・・・」で始めます。参考として・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「私は病院や施設に入らずに自宅で介護者のサポートを受けながら生活していきたい。でもこのままだと夫の体調やお金の負担も心配・・・。だれか私を介助してくれる人がきてくれないかしら・・・（87字 身体障害 肢体不自由のある人）」</li> <li>「ぼくは入院して10年目。日常家事はうまくできないけれど退院後はお金を自由に使ったり、人を気にせず自分のペースで生活したいので、アパートでひとり暮らししたい。でも保証人もいないし・・・。それにどんなひとり暮らしになるのかなあ？（108字 精神障害 統合失調症のある人）」</li> <li>「ぼくは今の家で暮らしながら、そのうち作業所でなくちゃんと働きたい。だけど話の理解も作業も遅いし、皆についていけずちょっと不安もある。また体調不良の母親もいるし、何かとうるさい兄もいてどうしていいか困っているんだ。（109字 知的障害のある人）」</li> </ul>	<p>（引用：駒澤大学教授 佐藤光正先生 相談支援従事者初任者研修）</p>
--	--